



田原の杜

北九州市立田原中学校
学校通信 9月号 No.6
発行責任者 校長 寺田 訓康
TEL 472-3321
令和6年9月2日発行

2学期が始まりました！自分の良さに気づける2学期にしましょう！

長かった夏休みも終わり2学期が始まりました。しかし、まだまだ暑さは続いています。体調管理には十分気を付けてください。

さて、始業式の日にお話した内容を資料と一緒に載せます。1学期に各学年で頑張ってきた経験をもとに、体育大会や文化発表会を成功させましょう！そして、皆さん一人一人の素晴らしさを見つけてください。

「田原中学校の皆さんおはようございます。長かった夏休みもあつという間に終わってしまいました。まだ、暑い日が続きますが、2学期も皆さんと一緒に頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

さて、1学期は皆さんにとってどのような学期だったでしょうか？学期末に生徒や保護者の皆さんへのアンケートを取らせてもらいました。その結果を見ると、「学校に行くのは楽しい」「自分には良いところがある」という設問で、肯定的な回答をする人は、着実に上昇しています。特に、3年生は全国学力・学習状況調査の結果から全国よりも高い値を出していました。今、日本では「自分には良いところがある」という自己有用感、自尊感情といわれるものが、世界的に見て低いといわれています。皆さんたち一人一人には必ず素晴らしいところがあります。先生のうちの玄関には「あなただからできることがある。あなたにしかできないことがきっとある」という絵が貼ってあります。(裏面に載せています。よかったら見てください。)先生自身も、きっと自分にしかできないことがあると信じて、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。

ただ、良いことばかりではありません。残念ながら、家庭での学習時間が減少気味です。つまり、田原中の中で「みんなも勉強しないから、私もしなくていいや」と考えていると他の学校の人は頑張っているということになってしまいます。みなさんたちはやればできる力を持っています。もう一度気持ちを入れなおしてください。

もう一つ、先ほど心の育ちの場面でよい成果が上がっていると伝えましたが、「学校に行くのは楽しい」とか「自分には良いところがある」という質問に、「まったく当てはまらない」と回答している人もいます。皆さんの周りには、「学校に行くのはつらいなあ」と考えている人がいるということ覚えておいてください。ひょっとすると皆さんが言った何気ない一言や、何気ない行動で傷つく人がいるかもしれません。常にそれを忘れずに行動するのは難しいと思います。しかし、時には思い出してください。いつも笑顔でいる友達もひょっとしたら何かで悩んでいるかもしれません。皆さんがお友達から悩みを相談されることがあるかもしれません。皆さんで解決できれば良いのですが、難しいときには、「先生に相談してみよう」とか「電話相談とかもあるよ」などとアドバイスしてあげてください。一緒

になって悩んでみんな落ち込んでしまうことがないようにしてください。

1学期の間、皆さんは各学年で様々な体験を通して、自分自身、そして学年集団を成長させました。2学期は、その力を学校のために貸してください。そして、体育大会や文化発表会を成功させましょう。そして、「皆さん自身」や「友達」の良さに気づき、その結果自分や田原中に自信を持ってくれると行事を行った意義があると思います。

いろいろ言いましたが、皆さんは着実に成長しています。様々なつらいこともあると思います。できればそれを乗り越えて成長してください。でも、決して無理はしないでください。困ったときには、友達や先生、お家の方に相談してください。

体育大会や文化発表会を通して皆さんが、そして田原中が成長するように一緒に頑張りましょう！」

図1 自分には良いところがある

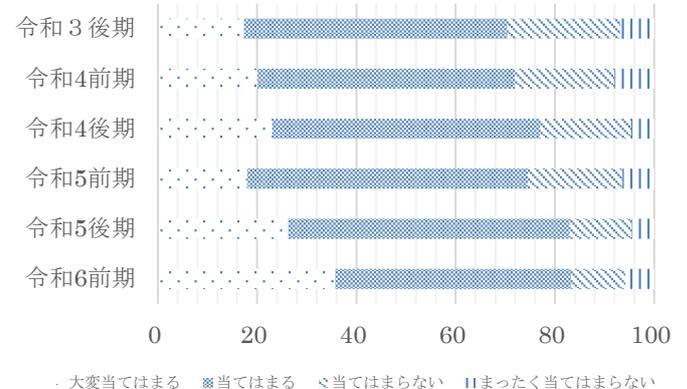
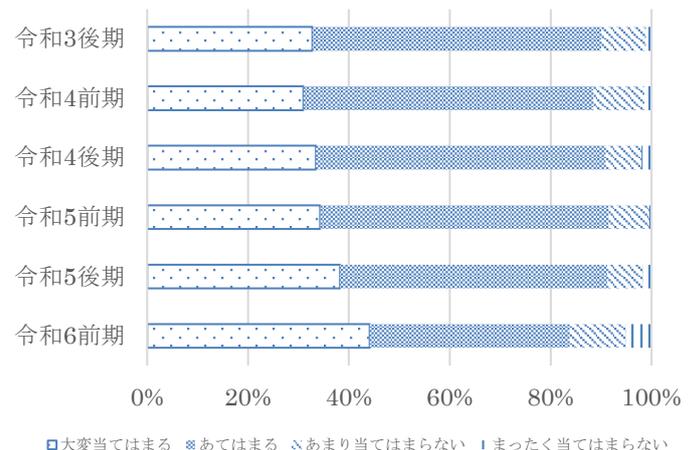


図2 毎日楽しく学校へ通っている



裏面にも図があります。

下の二つのグラフは、「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果です。

図3 「自分にはよいところがあるとおもいますか。」

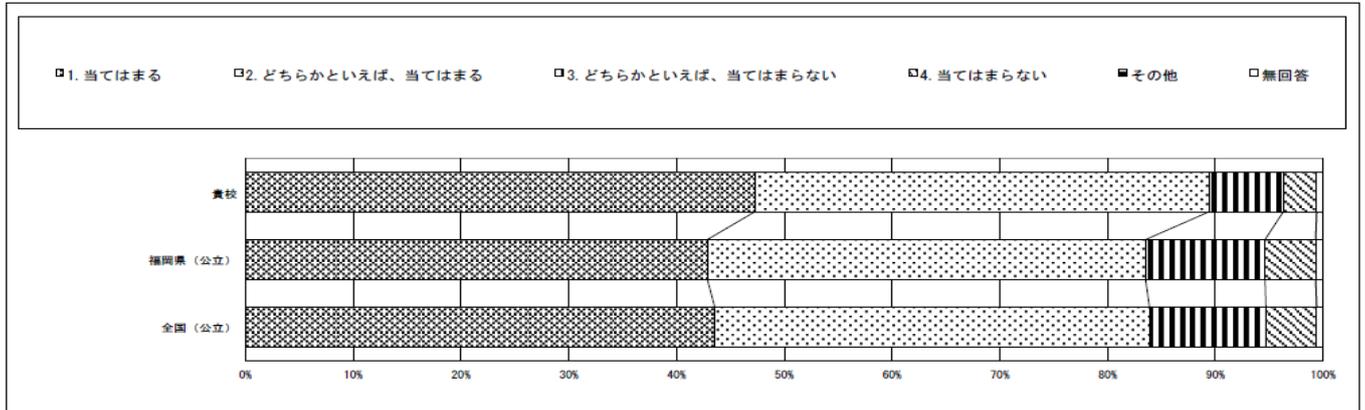
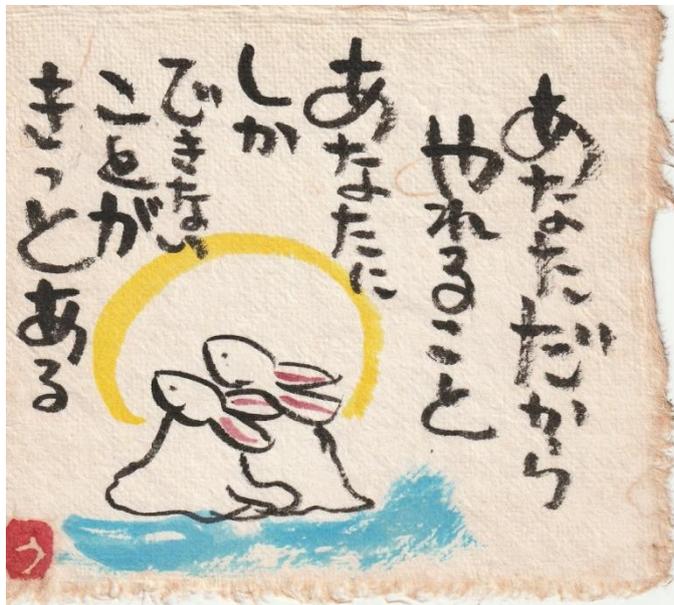
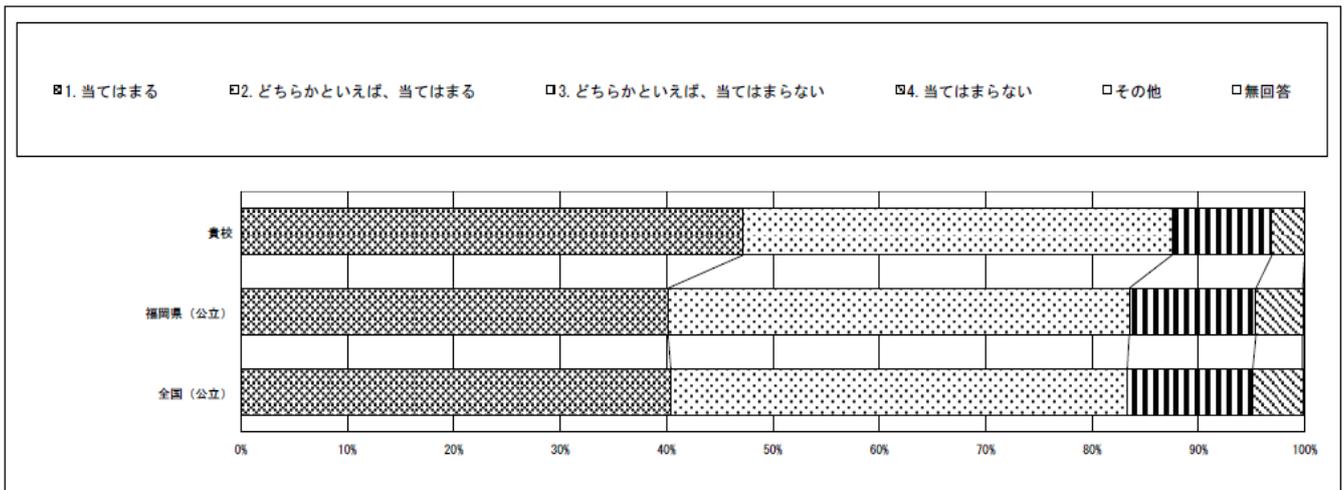


図4 学校に行くのは楽しいと思いますか。



木星舎刊 上田篤枝著 カレンダーより